

第 38 回土木計画学研究発表会（秋大会）：2008 年 11 月 1 日～3 日（和歌山大学）
セッション討議内容の記録

セッション名：中心市街地(2)	
日付：11月3日（月）曜日、セッション時間：15:00～16:00	
司会者名（所属）：久保田尚(埼玉大学)	
討 議 内 容	セッション全体： ・ 「中心市街地活性化」というだけではだめ。土台、活性化が無理なところもある。 ・ メリハリのついた施策展開が重要。
	（発表番号）発表者名（所属）：(233)中心市街地の魅力を高める店舗特性に関する研究 横山雄彦（東北工業大学） ・ 独身者、子連れ、高齢者という属性分類と施策の方向性との関係 ・ 各店舗の魅力と中心市街地全体の魅力との関係
	（発表番号）発表者名（所属）：(234)地方都市中心市街地における人口変容と土地利用変動の実態と課題に関する研究 田中志野（金沢大学） ・ 研究の動機の明確化 ・ 土地利用研究との連携の重要性
	（発表番号）発表者名（所属）：(235)中心市街地における土地利用の実態把握に基づく適正規模に関する研究－水戸市を事例として 新宮明彦（茨城大学） ・ 施策の現実性 ・ 研究の目的及び方向性（誰に対してアピールするのか）